



33500-XNCF-K0S0 CIVIC LED TAIL LIGHT

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 適合車種：

Honda CIVIC HATCHBACK FK7-100

Honda CIVIC Type-R FK8-100, 110

3. Honda純正パーツの取り付け・取り外しは、Hondaサービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品はEマーク認証取得品です。
5. 本製品のウインカーは任意によりスイッチ切り替えでシーケンシャルか点滅モードを選択できますが、CIVIC HATCHBACKにはシーケンシャルウインカーの設定は保安基準不適合となるため絶対に行わないでください。
6. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 国内販売課

【営業時間10:00~17:00(土日・祝日除く)】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

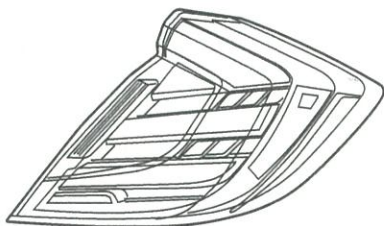
お客様へ

1. 本製品のウインカーは任意によりシーケンシャルか点滅モードを選択できますが、CIVIC HATCHBACK (FK7)にはシーケンシャルウインカーの設定は保安基準不適合となるため絶対に行わないでください。
2. テールライトは、雨天走行時や洗車などにより、レンズ面が一時的に曇ることがあります。また、ライト内と外気との温度差によりレンズ内面が結露することがあります。これは雨天時などに窓ガラスが曇るのと同様の自然現象で、機能上の問題はありません。但し、ランプ内に水が溜まっている場合や大粒の水滴が付着している場合、長期間継続して曇りが発生している場合は販売店にご連絡下さい。また、ライトの構造上、レンズの縁に水滴が付着することがありますが機能上の問題はありません。
3. 定期的に各部のLEDの点灯状態を確認してください。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
5. LEDの点灯不具合の際は、部分補修ができませんので、アッセンブリー交換になります。

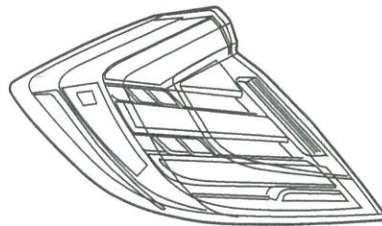
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	R. テールライト	1
②	L. テールライト	1
③	R. テールゲートリッド	1
④	L. テールゲートリッド	1
⑤	クリップ	2
⑥	タイラップ	6
⑦	クッションテープ	10

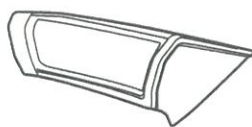
①



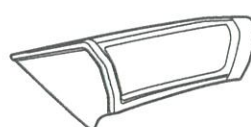
②



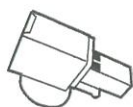
③



④



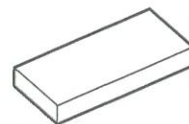
⑤



⑥



⑦



【必要工具】

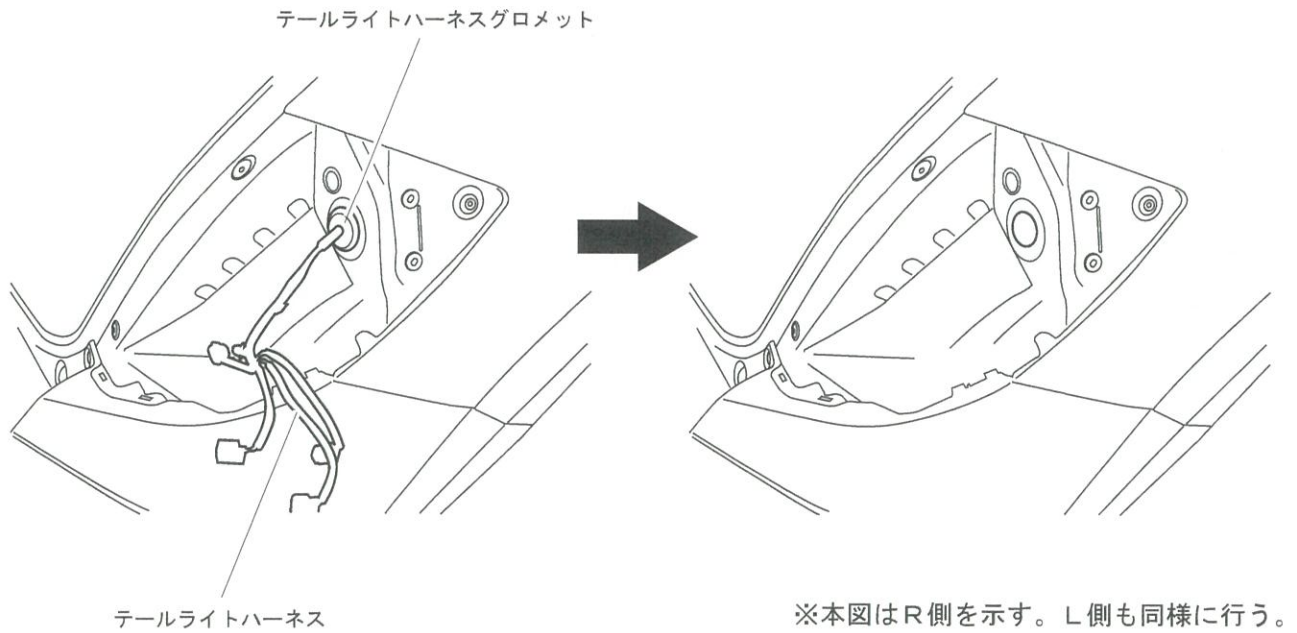
- ・ドライバー + ・ラチェットレンチ 8、10 mm ・ラジオペンチ
- ・クリップリムーバー

I. 取付準備

- 《注意》・12Vバッテリーのマイナス端子からケーブルの接続を外し、5分以上経過してから作業を開始すること。
- ・各部カプラーの取り外しを行う際はハーネスの断線に注意すること。
 - ・車両への傷つき防止のため作業は他の人に保持してもらい行うこと。

- ① インテリア カーゴサイドライニング R/L を取り外す (Honda サービスマニュアル (インテリアガーニッシュ/ライニングの脱着_リア サイド部) 参照)。
- ② 車両から標準装備のテールライト R/L を取り外す (Honda サービスマニュアル (テールライトの脱着) 参照)。
- ③ 車両から標準装備のインナテールライト R/L を取り外す (Honda サービスマニュアル (インナテールライトの脱着) 参照)。

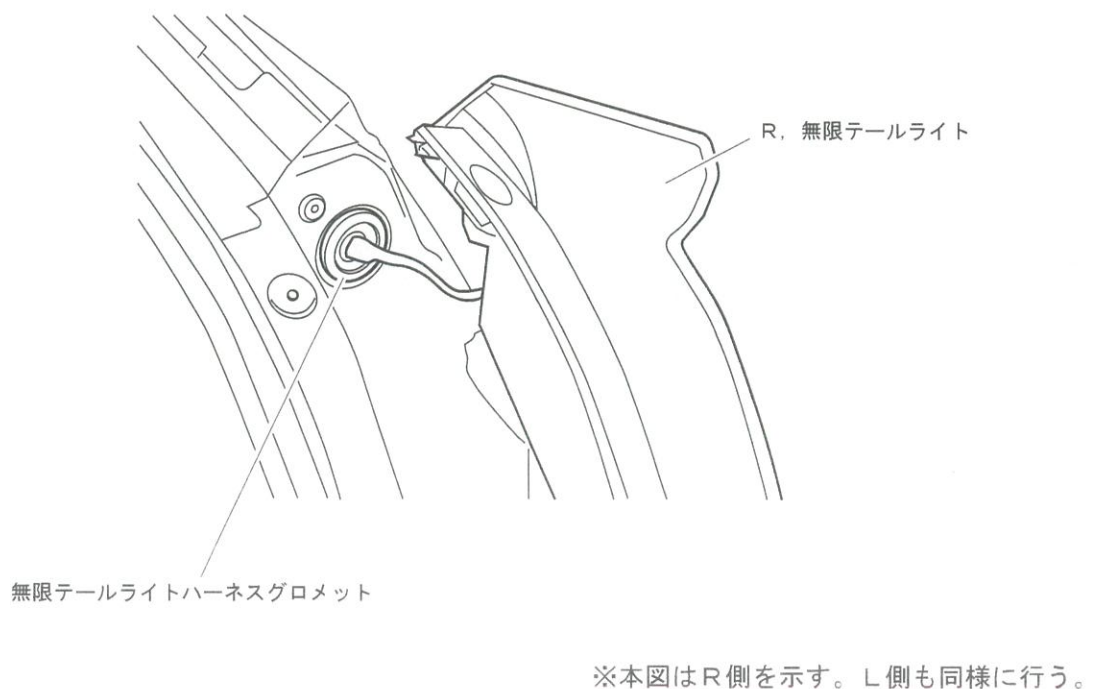
- ④車両側のテールライトハーネスグロメットを外しテールライトハーネスグロメットが固定されていた穴からテールライトハーネスを車両室内に落とし込む。



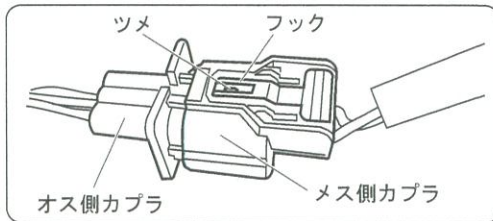
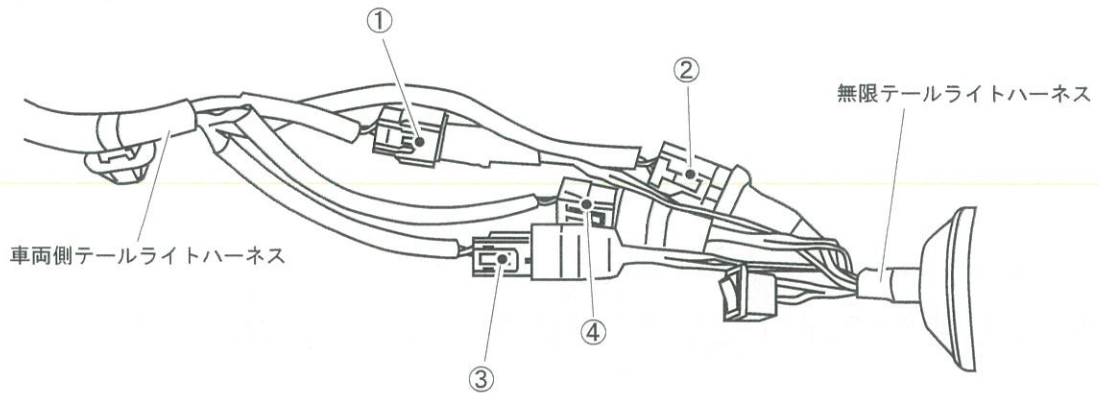
II. 取付

- 《注意》・カプラの接続は確実にすること。
・ハーネスを無理に引っ張ったり曲げたりしないこと。断線の原因になります。
・車両への傷つき防止のため作業は他の人に保持してもらい行うこと。

- ①無限テールライトのハーネスグロメットを車両に取付け、無限テールライトを車両に取り付ける（無限テールライトの取り付け方法は、標準装備のテールライトと同じ為、Honda サービスマニュアル（テールライトの脱着）参照）。
※グロメットの取付が不完全の場合、雨水が車両室内に浸水するため作業は確実にすること。



②無限テールライトのワイヤーハーネスカプラと車両テールライトハーネスカプラを接続する。片側4箇所



※メス側カプラとオス側カプラを差し込んだ時に、オス側カプラのツメにメス側カプラのフックが確実にかかっているかメス側カプラのフックを押し込み確認すること。

※本図はR側を示す。L側も同様に行う。

③無限テールライトワイヤーハーネスにあるウインカーモード選択スイッチでウインカーの動作設定（「○」＝シーケンシャル、「-」＝同時全点滅）を行う。

※Type-R（FK8）車両は好みで選択。

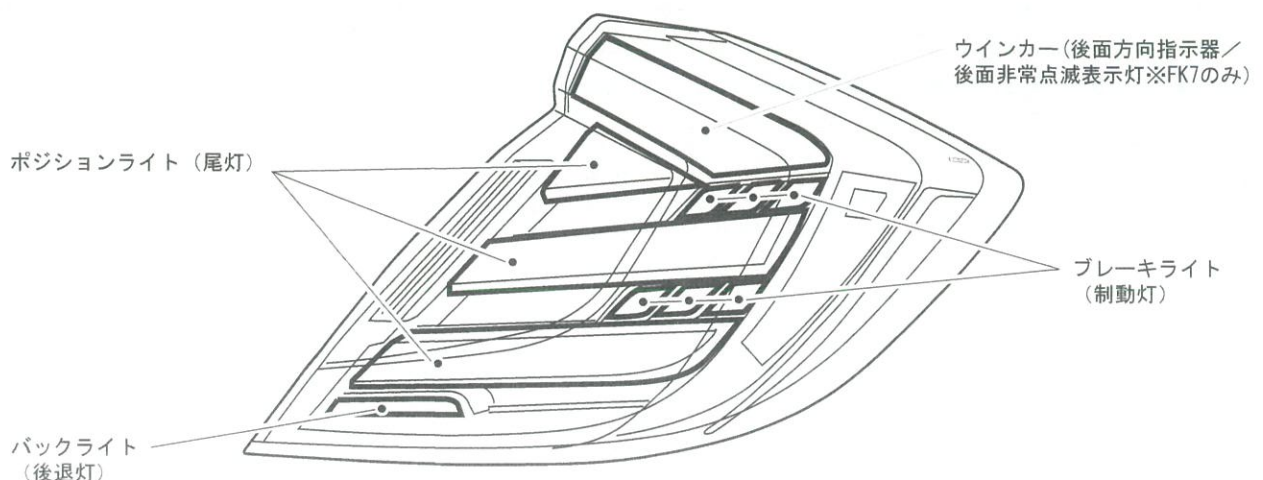
※HATCHBACK（FK7）車両は、シーケンシャルモードの選択はエマージェンシーストップランプ非対応のために保安基準不適合となるため、必ず「-」の同時全点滅モードに設定すること。



ウインカーモード選択スイッチ

※左右同様の設定を行うこと。左右で異なるモード選択をした場合は保安基準不適合となります。

④バッテリーのマイナス端子を一時的に接続し、下図の通りテールライトの各機能の点灯確認を行う。ウインカーの動作が左右対称か確認すること。



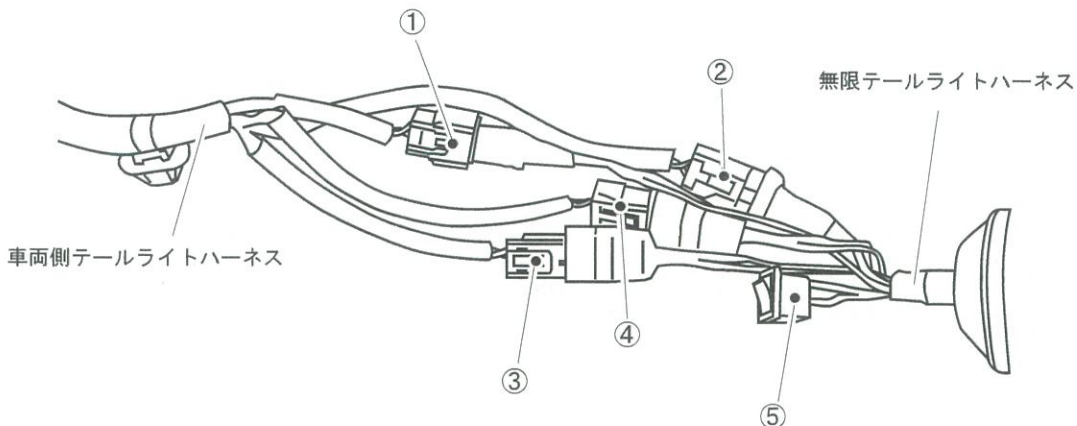
※本図はR側を示す。L側も同様に行う。

⑤②で接続したカプラー及びウインカーモード選択スイッチに防音と保護のため、付属のクッションテープを巻きつける様に貼り付ける。片側5ヶ所

A (10)



クッションテープ



※本図はR側を示す。L側も同様に行う。

⑥無限ワイヤーハーネス及び車両ハーネスを付属のタイラップを使用し結束する。片側3ヶ所。番号順に固定する。

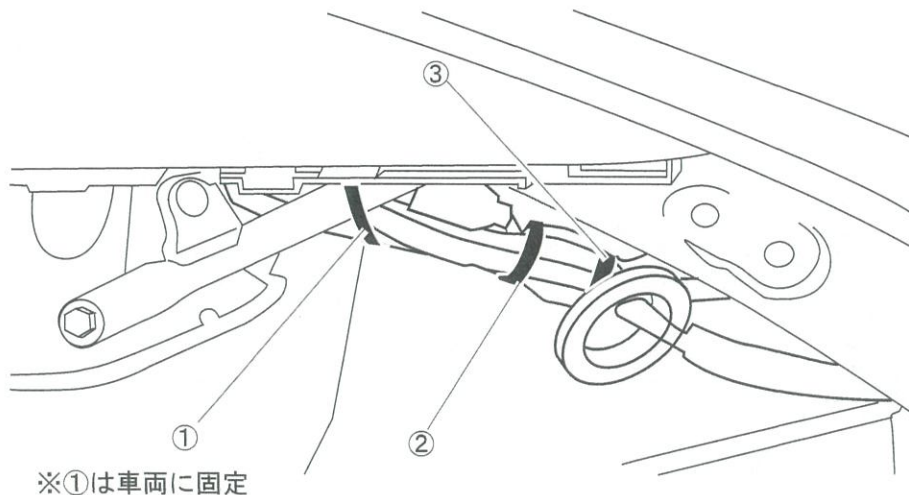
※インテリアカーゴサイドライニングを復元の際、それと干渉しないように注意する。

B (6)



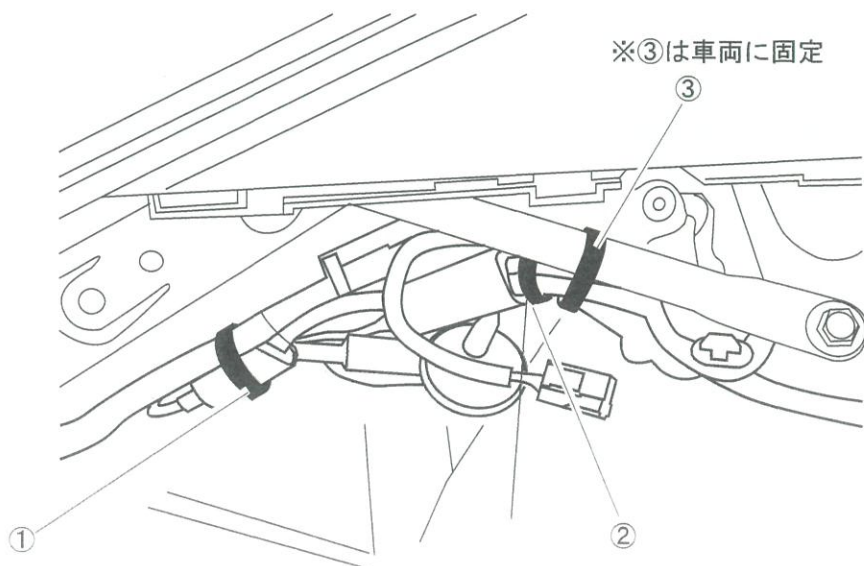
タイラップ

R側



※①は車両に固定

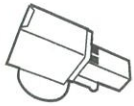
L側



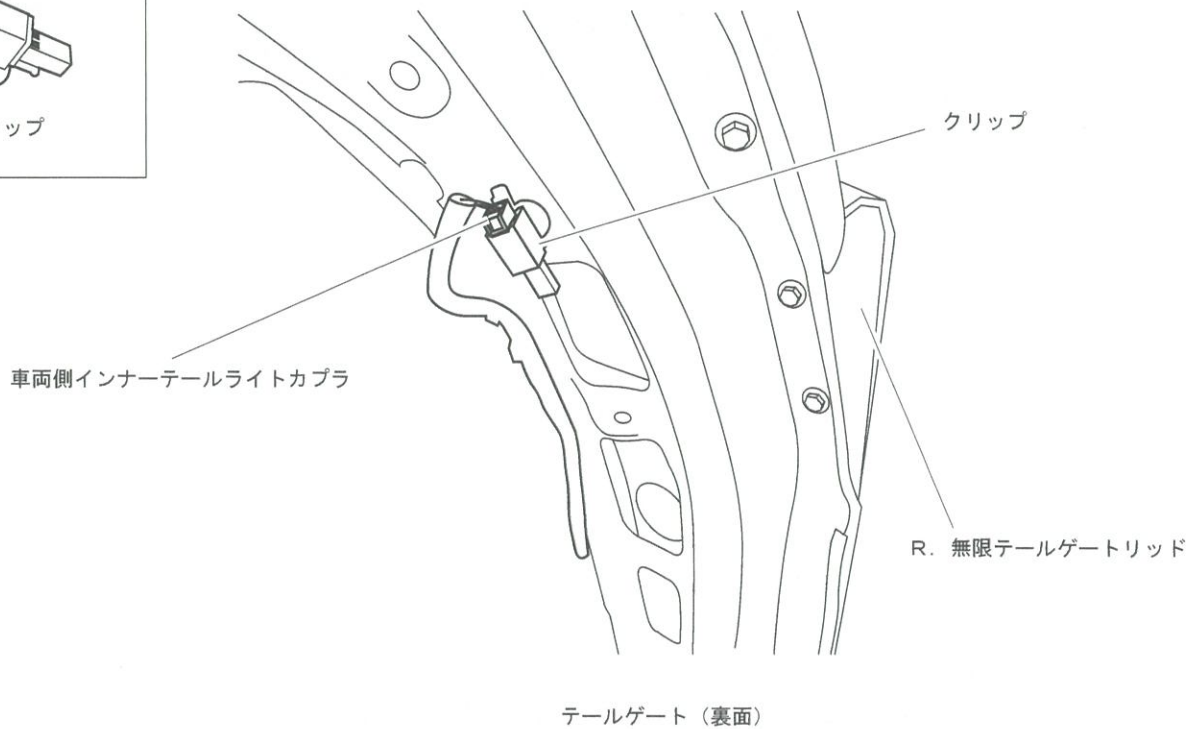
※③は車両に固定

- ⑦ インテリアカーゴサイドライニングR/Lを取り付ける（Hondaサービスマニュアル（インテリアガーニッシュ/ライニングの脱着_リア サイド部）参照）。
- ⑧ 車両に無限テールゲートリッドR/Lを取り付ける（無限テールゲートリッドの取付方法は標準装備のテールライトと同じ為、Hondaサービスマニュアル（インナテールライトの脱着）参照）。※無限テールゲートリッドは点灯しないため配線はありません。
- ⑨ 車両側インナーテールライトのカプラに付属クリップを差し込みテールゲートに固定する。

C (2)



クリップ



※本図はR側を示す。L側も同様に行う。

- ⑩ テールゲートロアガーニッシュ、テールゲートサイドガーニッシュR/L、テールゲートアッパーガーニッシュを復元する（Hondaサービスマニュアル（インテリアガーニッシュ/ライニングの脱着_テールゲート部）参照）。
- ⑪ バッテリーのマイナス端子を元の状態に戻す。車両及びナビゲーションシステムの時計のメモリーが消えている場合は、それらを再設定する。
- ⑫ 各部の取付状態及び各ライトの点灯状態が完全か確認する。